

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(1/19)

文・写真：武田、写真：倉谷、山國

日時：2020(令和2)年 1月 19日(日) 9:30～15:00

気象：晴れ 気温5℃

活動エリア：45林班ろ-03

活動内容：林床整備(枯損木・切倒し間伐木・倒木・落枝の処理)

参加者：泉家恵子、石原順子、斧田一陽(AM)、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、宮本 廣、山 國
(8名)

<壮年(?)組、頑張る>

トレランの若手は行事が立て込み不参加ということで、揃ったのは「壮年組」。大丈夫かな?。作業地は45林班ろ-03のモニタリング調査区付近、谷への斜面の整備未了箇所。一帯、人工林で広濶な斜面である。

正午の気温は5℃くらい。明日は「大寒」で寒さを覚悟していたのだが、一向に「大寒」の気配なし。山では例年1,2回は雪を見たもので、例えば去年は2月2日に薄く残った雪を踏んでいる。この分では今年も雪なしに終わりそう。少し”残念”ではある。

作業前の伝達事項・・・以下の折衝状況 など

- ・近畿中国森林管理局との「社会貢献の森協定」の改定(活動地の更新など)
- ・大阪さとり地域協議会への「森林・山村多目的機能発揮対策事業」改定手続き
- ・一昨年の台風禍の扱い、新たな倒木の記録(写真)

<今日の成果>

谷への傾斜地で、しかも足元が崩れ易いのはいつも難儀するが、この日は風がないのが幸い。一同、老骨に鞭うって30m×300m=0.9haを整備。大いに捗った。午後、山田・福西両会員がトレランの途次、激励に来てくれる。

<写真編>

【朝の集合写真】



【活動地要図】



【蔓が巻きついた杉(下には落枝の堆積)】



【蔓を切ると幹には深い巻き痕】



【作業前の山腹】



【左の作業後】



【斜面をよじ登る】



【ランチタイム】

